



歯周病の治療には 患者さんの協力が欠かせません！

歯医者さんで「歯周病」と診断されたらその後はどんなふうに治療を進めていくのでしょうか？

歯周病の進行を止めるには、患者さんと歯医者さん、両方が力を合わせる事が大切です。

歯周病の治療フローチャート

初診時の問診・診査・検査

歯周病と診断

治療開始

生活習慣の改善

① セルフケアのレベルアップとその継続

② 歯医者さんによるプロフェッショナルケア

詰め物・被せ物の調整
噛み合わせの改善

③ 治療後の検査

⑤ 歯周外科治療によるプラークや歯石の除去

④ メインテナンス（定期検診）

(以降も継続的に受診)

● 歯周病は、歯の根元まわりに付着したプラーク（細菌のかたまり）により、歯を支えるあごの骨や歯ぐきが破壊されていってしまう病気です。

● 歯周病になってしまった場所＝プラークが長期間磨き残されていた場所ですから、歯周病の治療には歯周病になってしまった場所のプラークを落とすのと、そこに新たなプラークを溜めないことが大切です。

● そのためには、第一に患者さんご自身のセルフケアのレベルアップが不可欠です。歯医者さんの指導をもとにレベルアップした歯みがきを身に付け、それを続けていきましょう。

● また、歯周病の原因となる生活習慣や習癖（喫煙、肥満、過度な飲酒、寝不足、歯ぎしり、頬づえをつくなど）の改善も併せて行いましょう。